

- 児例. 第46回日本小児血液学会. 京都, 2004, 11.
- 柳町昌克, 梶原良介, 黒木文子, 後藤裕明, 高橋浩之, 生田孝一郎, 藤井久紀, 横田俊平: 神経芽腫にともなう opsomyoclonus の脳血流シンチに関する検討. 第20回日本小児がん学会. 京都, 2004, 11.
- 葉袋 周, 藤井久紀, 黒木文子, 後藤裕明, 高橋浩之, 横田俊平: FDG-PET によって治療経過を観察した神経芽腫の一例. 第20回日本小児がん学会. 京都, 2004, 11.
- 佐藤奈々子, 藤井久紀, 岩元美絵, 武川真紀, 林 裕子, 青田美智子, 川辺良一, 醍醐智絵, 井上照子, 木村益徳, 黒木文子, 後藤裕明, 高橋浩之: 「移植を受けるみんなのハンドブック」の作成と活用. 第20回日本小児がん学会. 京都, 2004, 11.

- 梶原良介, 柳町昌克, 黒木文子, 藤井久紀, 後藤裕明, 高橋浩之: 小児造血幹細胞移植における late onset VOD の発症予測; 当院で施行した30例における移植後凝固線溶因子の推移. 第27回日本造血幹細胞移植学会. 岡山, 2004, 12.

(研究助成金)

- 森 雅亮 (代): インフルエンザ経鼻粘膜ワクチンの開発と臨床応用〜ウイルス核蛋白・CpG motif・特殊セルロースを用いて〜. 文部科学研究費補助金. 基盤研究 (C) (2), 120万円.
- 森 雅亮 (代): プロテオーム解析法を用いた川崎病患者における病因蛋白質の探索と解明. 日本川崎病研究センター研究費. 公募研究, 75万円.

皮膚科学 (皮膚科学)

(論文発表)

- Ikezawa Z, Kondo M, Okajima M, Nishimura Y, Kono M: Clinical usefulness of oral itraconazole, an antimycotic drug, for refractory atopic dermatitis. *Eur J Dermatol*, **14**: 400–406, 2004.
- Aihara M, Mitani N, Kakemizu N, Yamakawa Y, Inomata N, Ito N, Komatsu H, Aihara Y, Ikezawa Z: Human herpesvirus infection in drug-induced hypersensitivity syndrome, toxic epidermal necrolysis and Stevens-Johnson syndrome. *Allergology International*, **53**: 23–29, 2004.
- Aihara Y, Ito S, Aihara M: Stevens-Johnson syndrome associated with azithromycin followed by transient reactivation of herpes simplex virus infection. *Allergy*, **59**: 118, 2004.
- Miyamae T, Kurosawa R, Mori M, Aihara Y, Aihara M, Yokota S: An infant with g-globulin-induced hypersensitivity syndrome who developed Evans' syndrome after a second g-globulin treatment. *Mod Rheumatol* **14**: 314–319, 2004.
- Kojima M, Aihara M, Yamada M, Matsukura S, Hirasawa T, Ikezawa Z: Effects of neuropeptides in the development of the atopic dermatitis of mouse models. *Allergology International*, **53**: 169–178, 2004.
- Kawaguchi H, Tatewaki S, and Takeuchi M: A case of clear cell acanthoma on the scrotum. *J Dermatol*. **31**: 236–238, 2004.
- Hashimoto T, Akiyama K, Kawaguchi H, Maeda Y, Taniguchi M, Kobayashi N, and Mori A: Correlation of allergen-induced IL-5 and IL-13 production by peripheral blood T cells of asthma patients. *Int Arch Allergy Immunol* **134**: 7–11, 2004.
- Horiuchi Y, Droog EJ, Henricson J, Wikstrom T, Lennquist S, Sjoberg F: Role of histamine release in nonspecific vasodilatation during anodal and cathodal iontophoresis. *Microvascular Research*, **67**(2): 192–196, 2004.
- Matsukura S, Aihara M, Ikezawa Z: Late Onset Anaphylactic Reaction to Fermented Soybeans: Japanese Traditional Food “Natto”. *J Environ Dermatol*, **11**: 51–54, 2004.
- Inomata N, Osuna H, Ikezawa Z: Late-onset anaphylaxis to *Bacillus natto*-fermented soybeans (natto). *J Allergy Clin Immunol*, **113**(5): 998–1000, 2004.
- Ikezawa Y, Aihara M, Kondo M, Takahashi S, Takahashi K, Ikezawa Z: Two Cases of Contact Dermatitis due to 1,3-Butylene Glycol. *J Environ Dermatol*, **11**: 59–64, 2004.
- Ogawa T, Wada H, Negishi A, Okazawa H, Ishikawa T, Sato K, Miyazawa M, Mizuno T, Baba N, Nagatani T, Ikezawa Z: Granulomatous slack skin の2例. *Skin cancer*, **19**(2): 238–242, 2004.
- Ayabe M, Yamakawa Y, Aihara M, Ikezawa Z: Background and the results of skin testing in patients with drug eruptions caused by non-ionic contrast media. *J Environ Dermatol*, **11**: 21–25, 2004.
- 中嶋 弘, 山田利恵, 樋口光弘, 川口博史, 竹内瑞恵, 西沢春彦, 蒲原 毅, 高橋一夫: Netherton 症候群. 皮膚病診療, **26**: 575–578, 2004.
- 中嶋 弘, 山田利恵: 軟膏中のステロイドを見出す簡単な方法. 皮膚病診療, **26**(8): 1042–1046, 2004.
- 中嶋 弘: アンケートの作成・解析・診療マニュアル作成, ハンセン病患者及び元患者に対する一般医療機関での医療提供体制に関する研究 (主任研究者石井則久). 厚生労働科学研究費補助金特別研究事業, 分担

- 研究報告書, 21-23, 2004, 3.
- 相原道子, 石和万美子, 針谷 毅, 池澤善郎: 鎮静系香料暴露により皮疹の改善を試みたアトピー性皮膚炎患者の4例. 心身医学, **44**: 41-49, 2004, 1.
- 川口博史, 立脇聡子, 竹内瑞恵: 巨大なガングリオンの1例. 皮膚臨床, **46**: 1782-1783, 2004.
- 川口博史, 小島実緒, 立脇聡子, 竹内瑞恵: Vulvar angiokeratoma の1例. 皮膚臨床, **46**: 2084-2085, 2004.
- 堀内義仁: スウェーデンにおける災害医療教育. 日本集団災害医学会誌, **9**(1): 1-5, 2004.
- 堀内義仁, 井上潤一, 本間正人, 大友康裕, 廣瀬脩二, 友保洋三, 辺見 弘, 矢尾板啓: 当院の院内災害訓練における位置情報把握システム (仮称) の検証. 日本集団災害医学会誌, **9**(1): 13-18, 2004.
- 和田秀文, 廣門未知子, 小野田雅仁, 蒲原 毅, 上原絵里子, 高橋一夫, 長谷哲男, 池澤善郎, 原田高志, 岡崎 薫, 矢野善己, 戸部道雄: 下肢悪性黒色腫同側リンパ節転移に温熱灌流療法を施行した1例. Skin Cancer, **19**: 349-354, 2004.
- 猪又直子, 池澤善郎: 納豆による Late onset anaphylaxis の1例. 皮膚臨床, **46**(12): 1865-1869, 2004.
- 蒲原 毅, 相原道子, 池澤善郎: パルボウイルス感染症に合併した皮膚アレルギー性血管炎の1例. 皮膚臨床, **46**: 759-762, 2004, 5.
- 蒲原 毅, 高橋一夫, 三谷直子, 相原道子, 池澤善郎: ウイルス感染の関与が示唆された塩酸エペリゾン, フルコナゾールによる重症薬疹の1例. 皮膚臨床, **46**: 995-997, 2004, 7.
- 竹内瑞恵, 立脇聡子, 川口博史, 三島大徳: 色素血管母斑症. 皮膚病診療, **26**: 337-340, 2004.
- 竹内瑞恵, 小島実緒, 川口博史: linear porokeratosis. 皮膚病診療, **26**: 555-558, 2004.
- 花田美穂, 根岸 晶, 猪又直子, 高橋一夫, 相原道子, 藤巻克通, 金森平和, 池澤善郎: HHV-6によるヘルペス脳炎を伴った急性移植片対宿主病の2例. 日皮アレルギー, **12**: 75-81, 2004, 6.
- 山田正子, 山川有子, 浅古佳子, 三谷直子, 掛水夏恵, 相原道子, 池澤善郎: カルシボトリオール (ドボネックス®軟膏) 外用が奏効した再発性環状紅斑様乾癬の1例. 皮膚臨床, **46**: 324-325, 2004, 2.
- 山田正子, 廣門未知子, 福永有希, 掛水夏恵, 山川有子, 公平昭男, 佐々木哲雄, 相原道子, 国崎主税, 池澤善郎: 皮膚症状を契機に胃癌が発見された多形慢性痒疹の1例. 皮膚臨床, **46**: 1711-1713, 2004
- 千葉由幸, 長谷川美紀, 猪又直子, 高橋一夫, 長谷哲男, 丸山光雄, 池澤善郎: SJS 進展型 TEN の1例. 日皮アレルギー学会, **12**: 52-57, 2004, 6.
- 石川照子, 西 香織, 高橋さなみ, 一山伸一, 池澤善郎: 両坐骨結節部に生じたりウマチ結節の1例. 皮膚科の臨床, **46**(9): 1394-1395, 2004.
- 富山 幹, 牧万理子, 竹内瑞恵, 竹下芳裕, 蒲原 毅, 高橋一夫, 川口博史, 森下宣明: D-ペニシラミンによる天疱瘡型薬疹患者に生じた尋常性天疱瘡. 皮膚臨床, **46**: 623-626, 2004.
- 池澤優子: Cyclophosphamide 投与がアトピー性皮膚炎モデルマウスの皮疹に及ぼす増悪効果. 横浜医学, **55**: 437-443, 2004.
- 池澤優子, 相原道子, 秋山朋子, 宮沢めぐみ, 高橋一夫, 池澤善郎: 皮内テストにて水疱形成を示したセフェム系抗菌薬による薬疹の1例. 日皮アレルギー, **11**: 177-182, 2003, 12.
- 高倉桃子, 池澤善郎: Acquired reactive perforating collagenosis にミノサイクリンが著効した2例. Visual Dermatology, **3**: 514-515, 2004.
- 高倉桃子, 小川 徹, 和田秀文, 長谷哲男, 池澤善郎: 初診時肉芽様を呈した踵部悪性黒色腫の5例. 皮膚臨床, **46**: 1268-1271, 2004, 9.
- 高倉桃子, 相原道子, 折 克勤, 奥田研爾, 池澤善郎: NC/Nga マウスにおける皮疹の有無によるリンパ球サイトカイン産生の比較検討. 日皮会誌, **114**: 1881-1887, 2004, 11.
- 小島実緒, 立脇聡子, 竹内瑞恵, 川口博史: Drug-induced hypersensitivity syndrome の2例. 日皮アレルギー, **12**: 14-19, 2004.
- 小島実緒, 竹内瑞恵, 川口博史, 三富弘之: aggressive angiomyxoma. 皮膚病診療, **26**: 1139-1142, 2004.
- 山口由衣, 内田敬久, 大砂博之, 池澤善郎: 薬剤アレルギーが疑われたラテックスアレルギーの1例. アレルギー, **53**: 34-37, 2004.
- 山口由衣, 佐々木哲雄, 加納 壘: ペットのウサギが感染源と思われる *Trichophyton mentagrophytes* による眼瞼部白癬の1例. 西日本皮膚科, **66**(1): 34-36, 2004.
- 小川 徹, 和田秀文, 根岸 晶, 岡澤ひろみ, 石川照子, 佐藤かすみ, 宮沢めぐみ, 水野 尚, 馬場直子, 長谷哲男, 池澤善郎: Granulomatous slack skin の2例. Skin Cancer, **19**: 238-242, 2004, 10.
- 綾部原子, 山田正子, 廣門未知子, 掛水夏恵, 山川有子, 佐々木哲雄, 近藤 恵, 池澤善郎: シクロスポリン A が奏効した壊死性膿皮症の1例. 皮膚臨床, **46**: 771-774, 2004, 5.
- 綾部原子, 山田正子, 三谷直子, 相原道子, 池澤善郎: トラネキサム酸による固定薬疹の1例. 日皮アレルギー, **12**: 58-61, 2004.
- 境 玲子, 相原道子, 石和万美子, 根岸 晶, 松倉節子, 高橋一夫, 木村博和, 大西秀樹, 山田和夫, 小阪憲司, 池澤善郎: アトピー性皮膚炎患者における POMS の

活用 (第1報) —横断的検討—. 心身医学, **44**: 264-269, 2004, 4.

境 玲子, 相原道子, 石和万美子, 根岸 晶, 松倉節子, 高橋一夫, 木村博和, 大西秀樹, 山田和夫, 小阪憲司, 池澤善郎: アトピー性皮膚炎患者における POMS の活用 (第2報) —縦断的検討—. 心身医学, **44**: 272-277, 2004, 4.

境 玲子, 相原道子, 石和万美子, 松倉節子, 高橋一夫, 木村博和, 大西秀樹, 山田和夫, 小阪憲司, 池澤善郎: アトピー性皮膚炎患者におけるセルフ・エフィカシーの検討. 日皮会誌, **114**: 1405-1414, 2004, 7.

(総 説)

中嶋 弘: 患者とともに. 皮膚病診療・私の歩んだ道, **26**(11): 1454-1457, 2004.

中嶋 弘: 財団学術研究助成報告書を通覧して. 平成15年度財団助成研究等報告書, 横浜総合医学振興財団, 横浜, 1-2, 2004.

内山光明: アンケート特集, 皮膚疾患の記載について, 皮疹を診て分子を識る. 皮膚病診療, **26**: 620-621, 2004.

池澤善郎, 高橋一夫: 金属と Th1/Th2 インバランス. アレルギー科, **17**: 271-277, 2004, 3.

池澤善郎, 猪又直子, 山口絢子, 浅古佳子, 相原道子: 重症型薬疹の治療指針提要, 特にヒト免疫グロブリン静注療法 (IVIG) 特集/新しい薬疹. MB Derma, **86**: 40-52, 2004, 4.

池澤善郎: 口腔アレルギー症候群とラテックスアレルギー. 医学と医療の最前線. 日本内科学会雑誌, **93**: 1032-1040, 2004, 5.

池澤善郎: 食物除去療法 アトピー性皮膚炎のエビデンスに基づく治療指針 特集/アトピーと花粉症の診かたと最新治療. 臨牀と研究, **81**: 425-431, 2004, 3.

池澤善郎: ラテックスフルーツ症候群. 皮膚アレルギーフロンティア, **2**: 155-161, 2004, 9.

池澤善郎: Oral allergy syndrome (OAS) と果物・野菜アレルギー. アレルギー科, **18**: 537-545, 2004, 12.

佐々木哲雄: (特集) プライマリケア医が知っておきたい皮膚病診療のコツ, Q&A: SLE と皮膚筋炎の皮疹の鑑別法を教えてください. 治療, **86**(12): 3227, 2004.

相原道子: 小児アトピー性皮膚炎. Clinical Derma, **6**: 3-6, 2004.

相原道子: 病態に即した診断へのアプローチ. 5 薬物アレルギー, 日本内科学会誌, **93**: 2085-2090, 2004.

相原道子: 重症薬疹の治療. アレルギーの臨床, **24**: 1096-1104, 2004.

川口博史, 秋山一男: アトピー性皮膚炎と真菌. アレルギー科, **17**: 596-601, 2004.

高橋一夫: 金属と Th1/Th2 バランス. 臨床免疫, **41**:

23-27, 2004.

高橋一夫, 池澤善郎: アトピー性皮膚炎と金属・金属アレルギー 特集: アトピー性皮膚炎をめぐる新たな知見. アレルギー科, **17**: 549-554, 2004.

高橋一夫: かぶれの抗原認識・免疫調節機構の最前線, 皮膚アレルギーフロンティア **2**: 7-12, 2004.

高橋一夫: アレルギー疾患の変容に環境ホルモンはどの程度関与しているだろうか. アレルギー科, **18**: 375-380, 2004.

堀内義仁: 災害シミュレーションキット—エマルゴ・トレーニング システム. 救急医療ジャーナル, **12**(3): 50-52, 2004.

堀内義仁: 災害対応訓練に有効なエマルゴ. 看護部長通信, **2**(2): 82-85, 2004.

石和万美子, 池澤善郎: アトピー性皮膚炎～掻破行動のメカニズム～ 特集: アレルギー診療の話題. Medicament News, **1**-3, 2004, 5.

大砂博之, 池澤善郎: 抗アレルギー薬 アレルギー治療薬の上手な使い方—アトピー性皮膚炎—. medicina, **41**: 427-429, 2004, 3.

猪又直子, 池澤善郎: 遅発性食物アレルギー. 皮膚アレルギーフロンティア, **12**(2): 250-251, 2004.

猪又直子, 池澤善郎: 蕁麻疹に対する治療～食物による蕁麻疹に対する原因検索 Diet diary の有用性～. アレルギーの臨床, **24**: 820-824, 2004, 9.

掛水夏恵, 佐々木哲雄, 長谷哲男: “色”のある病名 緑色腫. 皮膚病診療, **26**(3): 329-332, 2004.

松倉節子, 池澤善郎: OAS の診断と治療. 医学のあゆみ, **209**: 147-150, 2004, 4.

松倉節子, 池澤善郎: ウィメンズヘルスからみた皮膚疾患. 治療, **86**(6): 85-90, 2004.

松倉節子, 池澤善郎: アトピー性皮膚炎と食物アレルギー. Topics in Atopy, **3**(2), 2004.

松倉節子, 池澤善郎: アトピー性皮膚炎と表皮黄色ブドウ球菌叢の役割 特集: アトピー性皮膚炎の最近の話題. 小児科, **45**: 1679-1685, 2004, 9.

松倉節子, 池澤善郎: 皮膚アレルギー疾患の治療戦略. Medicament News, **2**-5, 2004, 10.

秋山朋子, 池澤善郎: 皮膚保護保湿外用剤. 小児科診療, **67**: 621-626, 2004.

廣門未知子, 池澤善郎: 口腔アレルギー症候群. 皮膚アレルギーフロンティア, **2**: 54-55, 2004, 3.

長谷川美紀, 池澤善郎: アトピー性皮膚炎—かゆみの特徴とその治療例. アレルギー・免疫, 医薬ジャーナル社, **11**(8): 1132-1138, 2004.

(著 書)

中嶋 弘: ハンセン病. 今日の治療指針2004年版, 医学書院, 832-833, 2004.

- 中嶋 弘：ハンセン病. 標準皮膚科, 7版, 池田重雄監修, 医学書院, 395-401, 2004.
- 池澤善郎：薬疹の診断. 最新皮膚科学大系 第5巻薬疹・中毒疹 (玉置邦彦 (総編集), 飯塚 一, 清水 宏, 富田 靖, 宮地良樹, 橋本公二, 古江増隆編), 299-315, 中山書店, 東京, 2004.
- 池澤善郎：薬疹の治療. 最新皮膚科学大系 第5巻薬疹・中毒疹 (玉置邦彦 (総編集), 飯塚 一, 清水 宏, 富田 靖, 宮地良樹, 橋本公二, 古江増隆編), 317-327, 中山書店, 東京, 2004.
- 池澤善郎：2) 薬疹. 13. 薬物アレルギー, 第Ⅲ章 臨床アレルギー学各論, 総合 アレルギー学 (福田 健編), 547-564, 南山堂, 東京, 2004.
- 池澤善郎：蕁麻疹. 各論1疾患別診療ガイド, Medical Practice (和田 攻, 大久保昭行, 矢崎義雄, 大内尉義編), 377-382, 文光堂, 東京, 2004.
- 池澤善郎：発疹. II. 症候・病態から症例を考える, 臨床推論 EBM 病態生理から症例を考える, 基礎臨床技能シリーズ4 (後藤英司編), 148-155, メジカルビュー社, 東京, 2004.
- 池澤善郎：食物アレルギー. 乳児・小児の皮膚疾患, 最新皮膚科学大系 特別巻1 新生児・小児・高齢者の皮膚疾患 (玉置邦彦 (総編集), 飯塚 一, 清水 宏, 富田 靖, 宮地良樹, 橋本公二, 古江増隆編), 218-230, 中山書店, 東京, 2004.
- 池澤善郎：第1章 わが国の食物アレルギーの研究と食品対策 (1. はじめに 2. わが国の食物アレルギー研究 3. わが国の厚生省推進アレルギー研究にみる食物アレルギー対策 4. わが国の機能性食品研究にみる低アレルギー食品の開発). 第1編 低アレルギー食品の開発の背景およびその基礎理論と基礎技術の発展, 低アレルギー食品の開発 (池澤善郎編), 3-18, ⑭シーエムシー出版, 東京, 2004.
- 池澤善郎：アトピー性皮膚炎・じんま疹・アレルギー性接触皮膚炎. アレルギーの病気 病気の知識, 新編 百科 家庭の医学 (尾形悦郎, 小林 登監修), 469-472, 主婦と生活社, 東京, 2004.
- 池澤善郎, 猪又直子, 山口絢子, 浅古佳子, 相原道子：重症型薬疹の治療指針提要, 特にヒト免疫グロブリン静注療法 (IVIG). MB Derma, **86**: 40-52, 2004.
- 佐々木哲雄：インフォームドコンセントのための図説シリーズ 膠原病2. 全身性強皮症 (編集: 竹原和彦, 近藤啓文), 12. 対症療法的治療. 56-59, 医薬ジャーナル社, 大阪, 2004, 9.
- 相原道子：薬疹に関する検査. 実践外来診察に必要な皮膚科検査法ハンドブック, 原田敬之編集企画, 全日本病院出版会, 50-56, 東京, 2004.
- 相原道子：抗ヒスタミン薬, 抗アレルギー薬による薬疹. 最新皮膚科学大系 第5巻薬疹・中毒疹 (玉置邦彦 (総編集), 飯塚 一, 清水 宏, 富田 靖, 宮地良樹, 橋本公二, 古江増隆編), 中山書店, 254-259, 東京, 2004.
- 高橋一夫, 池澤善郎：Chediak-Higashi syndrome. 最新皮膚科学体系, 中山書店, 特別巻 **2**: 66-67, 2004.
- 猪又直子, 池澤善郎：血管神経性浮腫. 最新皮膚科学大系皮膚科症候群 中山書店, 特別巻 **2**: 160-161, 2004.
- (学会発表)
- Nagatani T, Fujita H, Ogawa T, Chiba Y, Miyazawa M, Wada H, Ikezawa Z: Primary Cutaneous CD30-Positive T-Cell Lymphoproliferative Disorders. The 8th China-Japan Joint Meeting of Dermatology, Kunming (China), 2004, 11.
- Wada H, Kondoh M, Takahashi K, Sasaki T, Ikezawa Z, Miyamae T, Yokota S: Chediak-Higashi Syndrome: A Case Report. The 8th China-Japan Joint Meeting of Dermatology, Kunming (China), 2004, 11.
- Inomata N, Osuna H, Yanagimachi M, Ikezawa Z: Late-Onset Anaphylaxis to *Bacillus Natto*- Fermented Soybeans (Natto). The 6th Asia Pacific Congress of Allergology and Clinical Immunology, 東京, 2004, 10.
- Akiyama T, Tatewaki S, Nakamura K, Ogawa T, Kanbara T, Chiba Y, Wada H, Nagatani T, Ikezawa Z: A Case of Extramammary Paget Disease Successfully Treated with Trastuzumab and Paclitaxel Combination Therapy. The 8th China-Japan Joint Meeting of Dermatology, Kunming (China), 2004, 11.
- Uchida T, Iwamura C, Tatewaki S, Nakazawa M, Minami M, Takahashi K, Hirasawa T, Ikezawa Z: Tributyltin (TBT) Induces an Exacerbation of Atopic Dermatitis. 34th European Society for Dermatological Research, Vienna, 2004, 9.
- Uchida T, Iwamura C, Nakazawa M, Minami M, Takahashi K, Hirasawa T, Ikezawa Z: Tributyltin (TBT) Induces in Exacerbation of Atopic Dermatitis (AD) -like Eruptions in DS-Nh Mice of AD Model. The 6th Asia Pacific Congress of Allergology and Clinical Immunology, 東京, 2004, 10.
- Onoda M, Hasegawa M, Wada H, Nagatani T, Ikezawa Z, Mohri S: A Case of Panfolliculoma. The 8th China-Japan Joint Meeting of Dermatology, Kunming (China), 2004, 11.
- Ikezawa Y, Matsukura S, Nakazawa M, Minami M, Takahashi K, Hirasawa T, Ikezawa Z: Cyclophosphamide (Cy) Accelerates Atopic Dermatitis (AD) Like Eruptions in DS-Nh Mice. 34th European Society for Derma-

- tological Research, Vienna, 2004, 9.
- Tatewaki S, Aihara M, Mitani N, Ogawa T, Chiba Y, Inomata N, Ikezawa Z: Treatment of toxic epidermal necrolysis and Stevens-Johnson syndrome -Effects of therapy in 20 patients treated in our hospital for the latest five years. 6th International Congress on Cutaneous Adverse Reactions, Vienna 2004, 9.
- Nakamura K, Aihara M, Mitani N, Ikezawa Z: Clinical feature of drug-induced hypersensitivity syndrome in Japan. Drug Hypersensitivity Meeting. ベルン, スイス, 2004, 5.
- Nakamura K, Aihara M, Mitani N, Ikezawa Z: Clinical Analysis of 78 Patients with Drug-Induced Hypersensitivity Syndrome in Japan. The 6th Asia Pacific Congress of Allergy and Clinical Immunology, 東京, 2004, 10.
- Yamaguchi Y, Komatsu H, Itou Y, Tokita Y, Wada H, Ikezawa Z: A case of Cholesterol Crystal Embolism (CCE) Successfully Treated with LDL-Apheresis (LDL-A). The 8th China-Japan Joint Meeting of Dermatology, Kunming (China), 2004, 11.
- Yoshioka N, Nakazawa M, Takahashi K, Hirasawa T, Minami M, Ikezawa Z: The Effect of Formaldehyde Exposure on Exacerbation of Atopic Dermatitis. The 8th China-Japan Joint Meeting of Dermatology, Kunming (China), 2004, 11.
- 池澤善郎, 猪又直子, 大砂博之, 相原道子: アスピリン誘発蕁麻疹・皮疹. 第54回日本アレルギー学会総会（イブニングシンポジウム）, 横浜, 2004, 11.
- 佐々木哲雄, 近藤 恵, 秋山朋子, 中村和子, 高橋一夫: 当科における全身性強皮症男性患者の解析 特に職業との関連について. 厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班・第7回強皮症研究会合同会議, 東京, 2004, 1.
- 佐々木哲雄, 花田美穂, 高橋秀行: Eosinophilic cellulites (Wells 症候群). 第68回日本皮膚科学会総会, 京都, 2004, 4.
- 佐々木哲雄, 石井文人, 橋本 隆: Vancomycin 誘発性 linear IgA bullous dermatosis と思われる1例. 第56回日本皮膚科学会西部支部学術大会, 久留米, 2004, 11.
- 伊東祥雄, 佐々木哲雄, 花田美穂: 経過中に胃癌の合併が判明した水疱性類天疱瘡の1例. 第79回日本皮膚科学会静岡地方会, 静岡, 2004, 6.
- 伊東祥雄, 佐々木哲雄, 花田美穂: 陰囊に生じた疣贅様黄色腫の1例. 日本皮膚科学会第80回静岡地方会, 三島, 2004, 9.
- 伊東祥雄, 佐々木哲雄, 菅原万理子, 花田美穂, 北村 創: 外陰部リンパ管腫の1例. 第68回日本皮膚科学会東部支部学術大会, 新潟, 2004, 10.
- 宮本秀明, 山田裕道: 術後24年で皮膚転移と肺転移を認めた悪性黒色腫の1例. 第103回日本皮膚科学会総会, 京都, 2004, 4.
- 宮本秀明, 内山光明: 術後11年11ヵ月後にリンパ節転移した悪性黒色腫. 第20回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 熊本, 2004, 5.
- 相原道子: 小児の Stevens-Johnson 症候群—成人例との比較検討. 第34回日本皮膚アレルギー学会総会・学術大会, 富山, 2004, 7.
- 相原道子: 中毒性表皮壊死症のアフェレシス治療, 中毒性表皮壊死症 (TEN) の病態と治療—アフェレシスは有効か—2004. 第24回日本アフェレシス学会学術大会, 東京, 2004, 11.
- 相原道子: 薬疹の原因薬剤検査法総論, 薬疹の原因薬剤はどこまで検査できるか. (シンポジウム), 第29回日本接触皮膚炎学会総会学術大会, 名古屋, 2004, 11.
- 川口博史, 小島実緒, 竹内瑞恵, 三富弘之: Superficial angiomyxoma の1例. 第67回日本皮膚科学会東京支部学術大会, 東京, 2004, 2.
- 川口博史, 小島実緒, 竹内瑞恵, 齋藤明美, 安枝 浩, 秋山一男: アトピー性皮膚炎 (AD) 患者皮表と寝具の Der 1 量について. 日本皮膚科学会第789回東京地方会, 東京, 2004, 3.
- 川口博史, 小島実緒, 竹内瑞恵, 竹下康代, 三富弘之: 全身性アミロイドーシスの1例. 第103回日本皮膚科学会総会, 京都, 2004, 4.
- 川口博史, 小島実緒, 竹内瑞恵, 齋藤明美, 安枝 浩, 秋山一男, 高鳥浩介: アトピー性皮膚炎患者の住環境における真菌. 第16回日本アレルギー学会春季臨床大会, 前橋, 2004, 5.
- 川口博史, 小島実緒, 竹内瑞恵: ヘナのペインティングによる接触皮膚炎の1例. 第34回日本皮膚アレルギー学会, 富山, 2004, 7.
- 高橋一夫, 内田敬久, 小林めぐみ, 中村和子, 小島実緒, 秋山朋子, 近藤 恵, 池澤善郎, 佐々木哲雄, 井上優子, 大野美香子, 石ヶ坪良明, 横田俊平: ステロイドが奏功した全身性強皮症の1例. 厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班・第7回強皮症研究会 合同会議, 東京, 2004, 1.
- 高橋一夫, 秋山朋子, 近藤 恵, 池澤善郎, 石ヶ坪良明, 佐々木哲雄: 高齢発症の SLE の5例. 第27回皮膚脈管膠原病研究会, 奈良, 2004, 1.
- 高橋一夫, 中村和子, 和田谷美紀, 佐藤一郎, 蒲原 毅, 千葉由幸, 池澤善郎: 当科におけるカリニ肺炎3例の診断・治療経験. 第103回日本皮膚科学会総会, 京都, 2004, 4.
- 高橋一夫, 池澤優子, 岩村千秋, 内田敬久, 池澤善郎: 環境ホルモン (内分泌攪乱物質) と免疫アレルギー—アレルギー疾患の変容に環境ホルモンはどの程度関

- 与しているか。第16回日本アレルギー学会春季臨床大会, 前橋, 2004, 5.
- 高橋一夫, 岩村千秋, 竹下芳裕, 吉岡直也, 池澤優子, 池澤善郎: トリプチルス曝露マウスにおける Th1/Th2 バランスの検討. 第11回日本免疫毒性学会・第35回日本職業・環境アレルギー学会・第44回日本産業衛生学会アレルギー免疫毒性研究会 (3学会合同), 福井, 2004, 9.
- 高橋一夫, 近藤 恵, 蒲原 毅, 千葉由幸, 長谷川美紀, 井上裕美子, 花田美穂, 佐々木哲雄, 泉二恭輔, 池澤善郎: 非典型的の皮疹で発症した皮膚筋炎. 第68回日本皮膚科学会東部支部学術大会, 新潟, 2004, 10.
- 高橋一夫, 岩村千秋, 内田敬久, 吉岡直也, 池澤優子, 池澤善郎: トリプチル錫暴露マウスを用いた環境ホルモンの免疫応答性の解析 (II). 第54回日本アレルギー学会総会, 横浜, 2004, 11.
- 高橋一夫, 中村和子, 池澤優子, 小島実緒, 山口由衣, 小野田雅仁, 相原道子, 山野朋子, 山川有子, 池澤善郎: 天疱瘡治療における Cyclophosphamide の適応についての一考察. 日本皮膚科学会第795回東京地方会, 伊勢原, 2004, 11.
- 高橋一夫, 吉岡直也, 中澤正年, 南 睦彦, 平沢 勉, 池澤善郎: 接触過敏反応やアトピー性皮膚炎モデルマウスに対するホルムアルデヒドの影響について. 日本皮膚科学会第796回東京地方会, 東京, 2004, 12.
- 堀内義仁: スウェーデンにおける災害医療教育について. 第9回日本集団災害医学会総会, 札幌, 2004, 2.
- 堀内義仁, 井上潤一, 本間正人, 大友康裕, 廣瀬脩二, 友保洋三, 辺見 弘, 矢尾板啓: 当院の院内災害訓練における位置情報把握システム (仮称) の検証. 第9回日本集団災害医学会総会, 札幌, 2004, 2.
- 高野博子, 佐藤和彦, 三浦京子, 福田佳江, 菊池志津子, 堀内義仁: エマルゴトレーニングシステムによる患者受け入れ訓練の実績. 第9回日本集団災害医学会総会, 札幌, 2004, 2.
- 大友康裕, 辺見 弘, 本間正人, 富岡穰二, 近藤久禎, 小村隆史, 堀内義仁, 井上潤一: 災害時派遣医療チーム (DMAT) 研修のあり方—標準的トレーニングコースの開発—. 第9回日本集団災害医学会総会, 札幌, 2004, 2.
- 山川有子, 浅古佳子, 松村剛一, 山川 正: 皮膚症状を契機に診断された Cushing 病の1例. 日本皮膚科学会第791回東京地方会, 横浜, 2004, 6.
- 山川有子, 西村百合香, 掛水夏恵, 相原道子, 山川 正, 大砂博之, 池澤善郎: コチニールによる即時型アレルギー. 第54回日本アレルギー学会総会, 横浜, 2004, 11.
- 和田秀文, 近藤 恵, 高橋一夫, 佐々木哲雄, 長谷哲男, 池澤善郎, 宮前多佳子, 横田俊平: Chediak-Higashi syndrome の1例. 第67回日本皮膚科学会東京支部学術大会, 東京, 2004, 2.
- 佐藤一郎, 堀内義仁: 高齢者の頬部に発生したメラノーマの1例. 多摩皮膚科専門医会, 吉祥寺, 2004, 5.
- 猪又直子, 池澤善郎, 木村 優, 高林真紀, 山中正二, 佐々木哲雄: MALT lymphoma の併発が疑われたシェーグレン症候群の1例. 第103回日本皮膚科学会総会, 京都, 2004, 4.
- 猪又直子, 佐藤奈央, 柳町祐美, 近藤 恵, 池澤善郎, 根岸 晶, 小野秀貴: 経口負荷試験によって13時間後に誘発された, 納豆による Late onset anaphylaxis の1例. 第34回日本皮膚アレルギー学会総会・学術大会, 富山, 2004, 7.
- 猪又直子, 大砂博之, 池澤善郎: 納豆による Late-onset anaphylaxis におけるアレルゲンの検討. 第54回日本アレルギー学会総会, 横浜, 2004, 11.
- 岡田興造, 猪又直子, 長谷川美紀, 蒲原 毅, 高橋一夫, 池澤善郎: バルプロ酸によるステイブンス・ジョンソン症候群の1例. 日本皮膚科学会第790回東京地方会, 川崎, 2004, 5.
- 掛水夏恵, 井上裕美子, 廣門未知子, 池澤善郎: Acute generalized exanthematous pustulosis (AGEP) に一致した非典型 Drug-induced hypersensitivity syndrome (DIHS) の1例. 日本皮膚科学会第791回東京地方会, 横浜, 2004, 6.
- 根岸 晶, 小野秀貴: 抗生物質との接触により生じたアナフィラキシーショックの1例. 日本皮膚科学会788回東京地方会, 横浜, 2004, 1.
- 吉仲 眞, 山田正子, 綾部原子, 高橋ユエ, 小林照子, 三谷直子, 相原道子, 長谷哲男, 池澤善郎: 横浜市大センター病院皮膚科における菌状糸肉症7例に対する内服 PUVA 療法. 第103回日本皮膚科学会総会, 京都, 2004, 4.
- 蒲原 毅, 中村和子, 小林めぐみ, 山口由衣, 内田敬久, 池澤善郎: パクリタキセル (タキソテール®), ドセタキセル (タラソール®) による薬疹. 第34回日本皮膚アレルギー学会総会・学術大会, 富山, 2004, 7.
- 蒲原 毅, 柳町祐美, 長谷川美紀, 田村暢子, 池澤善郎: 滴状乾癬に合併した circinata and annular pustular psoriasis の1例. 第19回日本乾癬学会・学術大会, 山形, 2004, 9.
- 蒲原 毅, 長谷川美紀, 松田麻里, 近藤 恵, 高橋さなみ, 池澤善郎: アクリノールによる接触皮膚炎に併発した塩酸ミノサイクリンによる薬疹. 第29回日本接触皮膚炎学会総会・学術大会, 名古屋, 2004, 11.
- 田中良知, 宮沢めぐみ, 高橋一夫, 池澤善郎: 3歳時点でのアトピー性皮膚炎の有病率 (保健所の乳幼児健診1年を通して). アトピー性皮膚炎治療研究会第9回シ

- ンボジウム, 名古屋, 2004, 1.
- 田中良知, 井上明子, 松田麻里, 松倉節子, 大砂博之, 早川広樹, 加藤安彦: 入院後抗 deoxyribonuclease B 抗体が上昇した丹毒の1例. 日本皮膚科学会第791回東京地方会, 横浜, 2004, 6.
- 西沢春彦: 抗核抗体 (抗セントロメア抗体) 強陽性が見られ強皮症が疑われた1例. 平塚市医師会皮膚科部会第36回例会, 平塚, 2005, 1.
- 花田美穂, 伊東祥雄, 佐々木哲雄, 下田圭一, 鈴木由香, 伊藤 章: 最近1年間に経験した褥瘡から分離した菌の検討. 第6回日本褥瘡学会学術大会, 札幌, 2004, 9.
- 飯島敬子, 米沢美津子, 太田しづか, 勝又律子, 花田美穂, 佐々木哲雄, 下田圭一: 最近1年間に経験した褥瘡発生患者の背景についての検討. 第6回日本褥瘡学会学術大会, 札幌, 2004, 9.
- 山田正子, 綾部原子, 高橋ユエ, 石川照子, 吉仲 眞, 相原道子, 池澤善郎: 血漿交換療法が奏効した, 広範な表皮剥離を伴った重症多形紅斑 (TEN か) の1例. 第67回日本皮膚科学会東京支部学術大会, 東京, 2004, 2.
- 小野田雅仁, 高橋一夫, 蒲原 毅, 小島実緒, 千葉由幸, 内田敬久, 近藤 恵, 池澤善郎: 下腿の紫斑を契機に診断した男性シェーグレン症候群の1例. 日本皮膚科学会第793回東京地方会, 横浜, 2004, 9.
- 千葉由幸, 和田谷美紀, 猪又直子, 高橋一夫, 長谷哲男, 池澤善郎, 丸山光雄: SJS 進展型 TEN の1例. 第67回日本皮膚科学会東京支部学術大会, 東京, 2004, 2.
- 千葉由幸, 和田谷美紀, 柳町祐美, 福永有希, 秋山朋子, 蒲原 毅, 猪又直子, 高橋一夫, 長谷哲男, 池澤善郎: 高齢発症 SLE に伴った血球貪食症候群の1例. 第103回日本皮膚科学会総会, 京都, 2004, 4.
- 千葉由幸, 小島実緒, 小野田雅仁, 和田秀文, 高橋一夫, 長谷哲男, 池澤善郎, 田中良知, 毛利 忍: 15年の経過で増大した eccrine porocarcinoma の1例. 日本皮膚科学会第792回東京地方会, 東京, 2004, 7.
- 内田敬久, 井上裕美子, 大河内 誠, 立脇聡子, 蒲原 毅, 和田秀文, 長谷哲男, 池澤善郎, 川口とし子: Annular elastolytic giant cell granuloma の1例. 日本皮膚科学会第788回東京地方会, 横浜, 2004, 1.
- 内田敬久, 和田秀文, 井上裕美子, 大河内誠, 立脇聡子, 蒲原 毅, 長谷哲男, 池澤善郎, 川口とし子: Annular elastolytic giant cell granuloma の1例. 第103回日本皮膚科学会総会, 京都, 2004, 4.
- 内田敬久, 岩村千秋, 高橋一夫, 池澤善郎, 中沢正年, 南 陸彦: トリブチルスズ (TBT) 経口摂取の Th1/Th2 バランスに対する影響 (Poster session) (Effect of tributyltin (TBT) on Th1/Th2 balance in mice). 日本研究皮膚科学会第29回年次学術大会・総会, 京都, 2004, 4.
- 内田敬久, 和田秀文, 蒲原 毅, 池澤善郎: ステロイド投与せず自然軽快した TEN 様皮疹の1例. 第34回日本皮膚アレルギー学会総会・学術大会, 富山, 2004, 7.
- 菅原万理子, 小野田雅仁, 廣門未知子, 毛利 忍: Myxoma の1例. 日本皮膚科学会第790回東京地方会, 川崎, 2004, 5.
- 菅原万理子, 小野田雅仁, 廣門未知子, 毛利 忍: Malignant fibrous histiocytoma (MFH) の1例. 日本皮膚科学会第792回東京地方会, 東京, 2004, 7.
- 西 香織, 藤田浩之, 高橋さなみ, 一山伸一, 安瀬正紀: 頭部に生じた悪性末梢神経鞘腫瘍の一例. 日本皮膚科学会第788回東京地方会, 横浜, 2004, 1.
- 秋山朋子, 近藤 恵, 高橋一夫, 池澤善郎, 大野美香子, 石ヶ坪良明, 佐々木哲雄: Leukocytoclastic vasculitis を伴った SLE の1例. 第27回皮膚脈管膠原病研究会, 奈良, 2004, 1.
- 小林照子, 高橋ユエ, 西 香織, 山野朋子, 相原道子, 池澤善郎: HIV 治療中に抗ウイルス薬エファビレンツ (ストックリン®) により薬疹を生じた1例. 日本皮膚科学会第794回東京地方会, 横浜, 2004, 10.
- 廣門未知子, 掛水夏恵, 川口とし子, 河野尚美: 石灰化腱膜線維腫の1例. 日本皮膚科学会788回東京地方会, 横浜, 2004, 1.
- 廣門未知子, 菅原万理子, 小野田雅仁, 毛利 忍: Malignant fibrous histiocytoma (MFH) の1例. 学会名; 日本皮膚科学会792回東京地方会, 東京, 2004, 7.
- 廣門未知子, 菅原万理子, 山城栄津子, 毛利 忍, 山本裕子: Hailey- Hailey 病の1例. 日本皮膚科学会793回東京地方会, 横浜, 2004, 9.
- 廣門未知子, 猪又直子, 近藤 恵, 池澤善郎: 特異的 IgE 測定法である ADVIA Centaur® と Uni CAP® の比較検討. 第54回日本アレルギー学会総会, 横浜, 2004, 11.
- 福永有希, 西澤春彦, 池澤善郎: 両側性非対称性帯状疱疹の1例. 日本皮膚科学会第791回東京地方会, 横浜, 2004, 6.
- 福永有希, 神林靖子, 竹内瑞恵, 川口博史: メキシチールによる固定薬疹の1例. 日本皮膚科学会第793回東京地方会, 横浜, 2004, 9.
- 池澤優子, 中沢正年, 田村千鶴, 南 陸彦, 高橋一夫, 池澤善郎: Cyclophosphamide 投与によるアトピー性皮膚炎発症モデルマウスにおける皮疹の発症・増悪効果. 日本皮膚科学会第789回東京地方会, 東京, 2004, 3.
- 池澤優子, 中沢正年, 南 陸彦, 松倉節子, 高橋一夫, 池澤善郎: 接触過敏反応における CD25 + CD4 + regulatory T 細胞の関与 (Poster session) (Relation between contact hypersensitivity and CD25 + CD4 + regulatory T cell in cyclophosphamide treatment). 日本研究皮膚科学

- 会第29回年次学術大会・総会, 京都, 2004, 4.
- 池澤優子, 中村和子, 長谷川美紀, 福永優希, 猪又直子, 蒲原 毅, 高橋一夫: 増殖天疱瘡 3 例における抗デスマグレイン (Dsg) 抗体価の検討. 日本皮膚科学会第791回東京地方会, 横浜, 2004, 6.
- 池澤優子, 中村和子, 高橋一夫, 池澤善郎: 増殖天疱瘡における抗デスマグレイン抗体価の検討. 第26回水疱症研究会, 2004, 10.
- 池澤優子, 高橋一夫, 池澤善郎, 田村功一, 平和伸仁, 戸谷義幸: アフェレシスを用いた後天性表皮水疱症の治療. 第24回日本アフェレシス学会 (シンポジウム), 東京, 2004, 11.
- 池澤優子, 中澤正年, 南 陸彦, 田村千鶴, 松倉節子, 吉岡直也, 高橋一夫, 池澤善郎, 平澤 勉: Cyclophosphamide (Cy) 投与によるアトピー性皮膚炎 (AD) モデルマウスにおける皮疹の発症・増悪効果. 第34回日本免疫学会総会・学術集会, 札幌, 2004, 12.
- 高倉桃子, 相原道子, 島田 勝, 奥田研爾, 池澤善郎: NC/Nga マウスにおける皮疹自然発症有無によるサイトカイン産生の比較検討. 日本皮膚科学会第789回東京地方会, 東京, 2004, 3.
- 高倉桃子, 島田 勝, 奥田研爾, 市野素英, 相原道子, 池澤善郎: NC/NGA マウスにおける CpG モチーフ投与の影響 (Poster session) (Effect of the CpG motifs in NC/NGA atopic model mouse). 日本研究皮膚科学会第29回年次学術大会・総会, 京都, 2004, 4.
- 立脇聡子, 秋山朋子, 中村和子, 蒲原 毅, 小川 徹, 千葉由幸, 和田秀文, 長谷哲男, 北村 創, 池澤善郎: Herceptin® (Trastuzumab)・Taxol® (Paclitaxel) の併用療法が奏効した乳房外パジェット病の1例. 第20回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 熊本, 2004, 5.
- 立脇聡子, 高橋一夫, 小島実緒, 小野田雅仁, 近藤 恵, 佐々木哲雄, 池澤善郎: 男性 SLE の7例の検討. 日本皮膚科学会第791回東京地方会, 横浜, 2004, 6.
- 中村和子, 小島実緒, 秋山朋子, 近藤 恵, 高橋一夫, 佐々木哲雄, 池澤善郎, 石ヶ坪良明: 肺癌を併発した全身性強皮症の解析. 厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班・第7回強皮症研究会議 合同会議, 東京, 2004, 1.
- 中村和子, 蒲原 毅, 竹林英理子, 内田敬久, 池澤善郎: 塩酸バンコマイシンによる薬疹の1例. 第34回日本皮膚アレルギー学会総会・学術大会, 富山, 2004, 7.
- 中村和子, 猪又直子, 近藤 恵, 池澤善郎: イチジクによる口腔アレルギー症候群の1例. ラテックスアレルギー・OAS フォーラム2004, 東京, 2004, 7.
- 小島実緒, 竹内瑞恵, 川口博史, 志賀 剛, 長谷哲男: Lymphomatoid papulosis の1例. 日本皮膚科学会第788回東京地方会, 横浜, 2004, 1.
- 高橋ユエ, 綾部原子, 小林照子, 山田正子, 吉仲 眞, 相原道子, 池澤善郎: テラコートリル軟膏®による接触皮膚炎にケルナック®の薬疹を合併した1例. 日本皮膚科学会第790回東京地方会, 川崎, 2004, 5.
- 藤田浩之, 西 香織, 高橋さなみ, 一山伸一: 帯状疱疹に対するアラセナ A の有用性—腎機能低下例における考察. アラセナ研究会, 横浜, 2004, 3.
- 藤田浩之, 和田秀文, 長谷哲男, 池澤善郎: 術後23ヶ月に頸部リンパ節転移をきたした頭部悪性黒色腫 (Stage I b) の1例. 第1回メラノーマ研究会, 横浜, 2004, 5.
- 藤田浩之, 小川 徹, 千葉由幸, 宮沢めぐみ, 和田秀文, 馬場直子, 和田秀文, 長谷哲男, 池澤善郎: Primary cutaneous CD30-positive T-cell lymphoproliferative disorders における CD30 の臨床的・組織学的解析. 第20回日本皮膚悪性腫瘍学会, 熊本, 2004, 5.
- 藤田浩之, 大砂博之, 山口由衣, 猪又直子, 蒲原 毅, 山田利恵, 池澤善郎: アスピリン・運動負荷が増悪因子となった小麦アレルギーの1例. 第53回臨床アレルギー研究会, 東京, 2004, 6.
- 山口由衣, 小松 平, 伊藤陽子: LDL アフェレーシスが有効であったコレステロール塞栓症の1例. 日本皮膚科学会第788回東京地方会, 横浜, 2004, 1.
- 山口由衣, 高橋一夫, 長谷川美紀, 立脇聡子, 竹下芳裕, 千葉由幸, 和田秀文, 池澤善郎, 矢島健司, 鹿島真人: 自己免疫性水疱症再燃と帯状疱疹の鑑別を要した2例. 日本皮膚科学会第793回東京地方会, 横浜, 2004, 9.
- 長谷川美紀, 猪又直子, 錦織なぎ, 立脇聡子, 秋山朋子, 池澤善郎: カシューナッツによるアナフィラキシーショックの1例. 第34回日本皮膚アレルギー学会総会・学術大会, 富山, 2004, 7.
- 神林靖子, 小島実緒, 福永有希, 竹内瑞恵, 川口博史, 山田哲夫: 膀胱癌の皮膚転移の1例. 日本皮膚科学会第791回東京地方会, 横浜, 2004, 6.
- 神林靖子, 小島実緒, 福永有希, 竹内瑞恵, 川口博史, 碓 優子: 腋窩に原発した乳房外 Paget 病の1例. 第68回日本皮膚科学会東部支部学術大会, 新潟, 2004, 10.
- 竹林英理子, 小松 平, 三上太郎, 黄 聖琥, 板東邦秋, 家本陽一: 下肢の eosinophilic vasculitis を伴った juvenile temporal arteritis with eosinophilia の1例. 日本皮膚科学会第794回東京地方会, 横浜, 2004, 10.
- 山口絢子, 三木智子, 長谷川美紀, 高橋さなみ, 一山伸一, 相原道子, 池澤善郎: 塩酸メキシレチンによる典型 DIHS の1例. 日本皮膚科学会第793回東京地方会, 横浜, 2004, 9.
- 渡辺千恵子, 蒲原 毅, 中村和子, 猪又直子, 高橋一夫, 池澤善郎, 北村和子: 頭部落屑性紅斑より始まった毛

- 孔性紅色秕糠疹の1例. 日本皮膚科学会第794回東京地方会, 横浜, 2004, 10.
- 吉岡直也, 中澤正年, 松倉節子, 池澤優子, 高橋一夫, 平沢 勉, 南 陸彦, 池澤善郎: ホルムアルデヒド暴露によるアトピー性皮膚炎の悪化機序の検討. 第34回日本免疫学会総会・学術集会, 札幌, 2004, 12. (講演その他)
- Osuna H, Fujita H, Inomata N, Ikezawa Z: A case of multiple chemical sensitivity in a patient with aspirin intolerance (Abstract). *Allergologie*, **27**: 163, 2004, 4.
- Mitani N, Aihara M, Ikezawa Z: Human herpesvirus infection observed in patients with drug-induced hypersensitivity syndrome, toxic epidermal necrolysis, Stevens-Johnson syndrome, erythema multiforme and maculopapular exanthema (Abstract). *Allergologie*, **27**: 153, 2004, 4.
- Hanada M, Takahashi K, Aihara M, Fujimaki K, Kanamori H, Ikezawa Z: Two cases of acute GVHD with human herpesvirus-6 encephalitis (Abstract). *Allergologie*, **27**: 153, 2004, 4.
- Nakamura K, Aihara M, Mitani N, Ikezawa Z: Clinical feature of drug-induced hypersensitivity syndrome in Japan. *Allergologie*, **27**: 176, 2004, 4.
- 中嶋 弘, 山田利恵, 中嶋英子: 乳酸ナトリウム液外用によるアトピー性皮膚炎などの掻痒発作に対する抑制効果. 第67回日本皮膚科学会東京支部学術大会, (特別セッション), 東京, 2002, 2.
- 中嶋 弘: 表在性真菌症および深在性皮膚真菌症の病態と防御機構. 日本医真菌学会総会・学会賞記念講演, 横浜, 2004, 9.
- 中嶋 弘: ハンセン病の一般知識と人権について. 横浜市アレルギーセンター勉強会, 横浜, 2004, 2.
- 中嶋 弘: アトピー性皮膚炎. 瀬谷区アレルギー懇話会, 横浜, 2004, 2.
- 中嶋 弘: 湿疹・皮膚炎の考え方. 第1回横浜デルマカンファランス, 横浜, 2004, 2.
- 中嶋 弘: 元気を出そう. 横浜市特別養護学校・卒業式挨拶, 2004, 3.
- 中嶋 弘: 「小嶋の春」, 「私が・捨てた・女」の読書セミナー, グレートブックスセミナー, 横浜市立大学医学部, 2004.
- 中嶋 弘: 皮膚感染症についての考え方, 特に皮膚真菌症について. 第2回横浜デルマカンファランス特別講演, 横浜, 2004, 10.
- 中嶋 弘: 新編皮膚真菌症. 第109回横浜市皮膚科医会例会・特別講演, 横浜, 2004, 11.
- 中嶋 弘: 抗真菌外用剤で治癒した爪白癬の1年後. 第12回医真菌学セミナー, 横浜, 2004, 11.
- 中嶋 弘: ADの最近の新しい治療, 乳酸ナトリウムの速効的止痒効果など. 第116回神奈川県皮膚科医会例会・ミニレクチャー, 相模大野, 2004, 12.
- 内山光明: 外来で出来る陥入爪の外科的療法. 第14回磯子医学会, 横浜, 2004, 5.
- 内山光明: 陥入爪の外科的療法. 第18回横浜臨床医学会, 横浜, 2004, 12.
- 池澤善郎: 食品アレルギーのシステマティックな検出 (講演). 第8回食品安全問題研究会, 大阪, 2004, 1.
- 池澤善郎: 食物アレルギーをめぐる話題 (講演). 埼玉県皮膚科医会学術講演会, さいたま, 2004, 1.
- 池澤善郎: 重症薬疹とその対応 (講演). 第32回三浦半島皮膚科懇話会, 第15回横須賀市医師会皮膚科部会学術講演会, 横須賀, 2004, 2.
- 池澤善郎: 最近のアトピー性皮膚炎診療の話題 アレルギーの克服にむけて～アレルギー疾患を考える～ (講演). 第10回アレルギー週間中央講演会, 東京, 2004, 2.
- 池澤善郎: アレルギー患者相談会「アレルギー克服に向けて」. 第10回アレルギー週間, 横浜, 2004, 2.
- 池澤善郎: 口腔アレルギー症候群 (OAS) とラテックスアレルギー (講演). 津久井郡歯科医師会 平成15年度 学術講演会, 津久井, 2004, 2.
- 池澤善郎: 食物を食べると起きる口腔アレルギー症候群 (OAS) とは (講演). リウマチ・アレルギーシンポジウム Part 1 (平成15年度厚生労働省 免疫アレルギー疾患予防・治療研究推進事業), 東京, 2004, 2.
- 池澤善郎: 重症薬疹の病態とその治療 (講演). 第11回東海皮膚アレルギー研究会, 名古屋, 2004, 3.
- 池澤善郎: 1. 人のアトピー性皮膚炎における食物の関与 アレルギーとフード: 何をすすめる? (講演). 第7回日本獣医皮膚科学会学術大会・総会, 東京, 2004, 3.
- 池澤善郎: 食物アレルギー (講演). 山口皮膚環境アレルギーセミナー, 山口県吉敷郡, 2004, 3.
- 池澤善郎: 重症薬疹とその対応 (第32回三浦半島皮膚科懇話会, 第15回横須賀市医師会皮膚科部会学術講演会紹介記事). 横須賀市医師会報, 28, 2004, 3.
- 池澤善郎: タイプⅡ 食物アレルギーとしての OAS. 第22回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会 (講演), 札幌, 2004, 3.
- 池澤善郎 (分担研究者), 高橋一夫, 吉岡直也, 内田敬久: ホルムアルデヒド暴露にみられるアトピー性皮膚炎の悪化機序の検討. 厚生労働科学研究費補助金がん予防等健康科学総合研究事業「シックハウス症候群の疾患概念に関する臨床的・基礎的研究」(主任研究者鳥居新平) 平成15年度総括・分担研究報告書, 35-38, 2004, 3.
- 池澤善郎 (分担研究者), 相原道子, 三谷直子: 中毒性表皮壊死症, スチーブンス・ジョンソン症候群, 薬剤

- 性過敏症候群, 多形滲出性紅斑, 紅斑丘疹型中毒疹におけるヒトヘルペスウイルス再活性化の有無の検討. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業「難治性皮膚疾患に対する自己培養皮膚移植法の開発に関する研究」(主任研究者 橋本公二) 平成15年度総括・分担研究報告書, 42-45, 2004, 3.
- 池澤善郎 (分担研究者), 蒲原 毅, 猪又直子, 田中良知: 乳幼児期アトピー性皮膚炎の有症率 (4ヶ月から3歳時点までの追跡調査) に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業「アトピー性皮膚炎の有症率調査法の確立および有症率 (発症率) 低下・症状悪化防止対策における生活環境整備に関する研究」(主任研究者 河野陽一) 平成15年度総括・分担研究報告書, 14-16, 2004, 4.
- 池澤善郎: 米アレルギーについて「低アレルゲン米」摂取が効果的 免疫系の回復を根本に. 聖教新聞, 7, 2004, 4.
- 池澤善郎: OAS と果物野菜アレルギー. 第16回日本アレルギー学会春季臨床大会 (講演), 群馬, 2004, 5.
- 池澤善郎: Drug-induced hypersensitivity syndrome (DIHS), DIHS とは. 第28回日本小児皮膚科学会・学術大会 (ランチョンセミナー), 郡山, 2004, 5.
- 池澤善郎: 東京都「アレルギー疾患ガイドブック」(紹介記事). 教育医事新聞 (5/25第237号), 1, 2004, 5.
- 中川武正, 向山徳子, 池澤善郎, 三邊武幸, 松井猛彦, 灰田美知子, 弘岡順子: アレルギー疾患ガイドブック 2004 (東京都), 2004.
- 池澤善郎: アトピー性皮膚炎の病因・病態・診療における諸問題とその対策. 塩野義製薬④創薬研究所セミナー, 大阪, 2004, 6.
- 池澤善郎: アトピー性皮膚炎とうまくつきあえるための患者指導. 第34回日本皮膚アレルギー学会総会 (ランチョンセミナー), 富山, 2004, 7.
- 池澤善郎: 口腔アレルギー症候群とラテックスアレルギー II. 食物・果物の過敏症. 日本皮膚科学会第34回後実績生涯教育シンポジウム (講演), 東京, 2004, 8.
- 池澤善郎: 抄録講演 3 「食物を食べると起きる口腔アレルギー症候群 (OAS) とは」 リウマチ・アレルギーシンポジウム Part1, 平成15年度厚生労働省 免疫・アレルギー疾患予防・治療等研究推進事業 普及・啓発推進事業「リウマチ・アレルギーシンポジウム」開催報告書. よぼういがく, 34: 9-9, 2004, 8.
- 池澤善郎: アトピー性皮膚炎について. 平成16年度「東京都アレルギー事業推進員研修」(講演), 東京, 2004, 9.
- 池澤善郎: 口腔粘膜のアレルギーを巡る話題. 第77回神奈川口腔外科談話会 (講演), 横浜, 2004, 9.
- 池澤善郎: 食品とアレルギー テーマ「食物と自己免疫疾患」. 食品ニューテクノロジー研究会10月定例会 (講演), 東京, 2004, 10.
- 池澤善郎: アトピー性皮膚炎 (成人). 平成16年度 リウマチ・アレルギー相談員養成研修会 (講演), 東京, 2004, 11.
- 池澤善郎: 蕁麻疹とその治療. 第426回月例研究会 (講演), 横浜, 2004, 11.
- 池澤善郎: アトピー性皮膚炎の治療の最前線. アレルギー研修会2004 (講演), 岡山, 2004, 11.
- 池澤善郎: アトピー性皮膚炎. ドクターサロン (対談), 48: 902-906, 2004, 11.
- 池澤善郎: 学会印象記 (19) 第34回日本皮膚アレルギー学会総会・学術大会. アレルギー・免疫, 11: 1660-1664, 2004, 11.
- 池澤善郎: 口腔アレルギー症候群とその対策. 神戸地区耳鼻咽喉科医会学術講演会・総会, 神戸, 2004, 12.
- 佐々木哲雄, 近藤 恵, 秋山朋子, 中村和子, 高橋一夫: 当科における全身性強皮症男性患者の解析 特に職業との関連について. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」平成15年度総括・分担研究報告書, 226-230, 2004, 3.
- 佐々木哲雄, 池澤善郎, 高橋一夫, 中村和子, 秋山朋子, 近藤 恵, 小島実緒, 石ヶ坪良明: 肺癌を併発した全身性強皮症の解析. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」平成15年度総括・分担研究報告書, 221-225, 2004, 3.
- 佐々木哲雄, 池澤善郎, 高橋一夫, 内田敬久, 中村和子, 秋山朋子, 近藤 恵, 小林めぐみ, 小島実緒, 石ヶ坪良明, 井上優子, 大野美香子, 横田俊平: ステロイドが奏功した全身性強皮症の1例. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」平成15年度総括・分担研究報告書, 267-270, 2004, 3.
- 佐々木哲雄: 膠原病・脈管疾患の診断と治療——特に強皮症について. 第9回静岡県東部臨床皮膚科研究会例会特別講演, 伊豆長岡, 2004, 3.
- 佐々木哲雄: 趾爪真菌症に対するイトリゾール400mg パルス療法の経験. 第2回東部皮膚真菌談話会, 沼津, 2004, 11.
- 竹原和彦, 石川 治, 伊 浩信, 遠藤平仁, 川口鎮司, 桑名正隆, 佐々木哲雄, 佐藤伸一, 宮園浩平, 後藤大輔, 室 慶直, 藤本 学: 強皮症における病因解明と根治的治療法の開発. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」平成15年度総括・分担研究報告

- 書, 1-6, 2004, 3.
- 竹原和彦, 石川 治, 伊 浩信, 遠藤平仁, 川口鎮司, 桑名正隆, 佐々木哲雄, 佐藤伸一, 宮園浩平, 後藤大輔, 室 慶直, 藤本 学: 強皮症の重症度分類・治療指針案. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」平成15年度総括・分担研究報告書, 7-47, 2004, 3.
- 相原道子: かゆみのメカニズムと日常できるスキンケア. 皮膚の日記念講演, 横浜, 2004, 11.
- 川口博史: アトピー性皮膚炎 最近の考え方と治療. 横浜市医師会平成15年度「医学研修の日」, 横浜, 2004, 1.
- 川口博史: アトピー性皮膚炎, 蕁麻疹. 平成15年度政策医療「免疫異常（リウマチ・アレルギー）」教育研修会, 相模原, 2004, 1.
- 川口博史: 第10回日本アレルギー協会神奈川県支部アレルギー患者相談会, 横浜, 2004, 2.
- 高橋一夫: 膠原病診療は興味深い. 横浜皮膚科懇話会, 横浜, 2004, 2.
- 高橋一夫: 皮膚病変を生かした膠原病診療. 第28回湘南免疫疾患カンファレンス, 横浜, 2004, 2.
- 高橋一夫: 思春期～成人 アトピー性皮膚炎の学習懇談会・アレルギーっ子母の会相談会, 横浜, 2004, 3.
- 高橋一夫: 膠原病に伴う四肢の皮膚潰瘍に対する治療: 皮膚科の立場から. 第5回横浜最新治療フォーラム, 横浜, 2004, 7.
- 高橋一夫: 膠原病診療は興味深いⅡ. 横浜皮膚科懇話会, 横浜, 2004, 9.
- 高橋一夫: アレルギー疾患における環境整備・自己管理の実際と重要性. 第54回日本アレルギー学会総会・市民公開講座, 横浜, 2004, 11.
- 山川有子: コチニール色素による即時型アレルギー患者における, アレルギー検査の分析およびアレルギー蛋白の解析. 日本食品化学研究振興財団 第10回研究成果報告, 40-44, 2004.
- 蒲原 毅, 小林雄輔, 前里祐美, 石川照子, 田村暢子, 相原道子, 池澤善郎: 尋常性乾癬患者のそう痒と角層中神経成長因子の関係. 第18回日本乾癬学会記録集, **49**, 2004, 2.
- 山田正子, 山川有子, 浅古佳子, 三谷直子, 掛水夏恵, 相原道子, 池澤善郎: カルシポトリオール（ドボネックス®軟膏）外用が奏功した再発性環状紅斑様乾癬の1例. 第18回日本乾癬学会記録集, 2004, 2.
- 小野田雅仁: こんなに多彩, シェーグレン症候群の皮疹, 横浜皮膚懇話会, 横浜, 2004, 9.
- 池澤優子: 自己免疫性水疱症における診断・治療の進歩. 横浜皮膚懇談会, 横浜, 2004, 2.
- 斎藤 厚, 砂川慶介, 中島光好, 炭山嘉伸, 池澤善郎, 比嘉 太, 佐々木繁, 矢野裕二: 抗菌薬投与に関連するアナフィラキシー対策について（2004年版概要）. 日本化学療法学会雑誌（報告書）, **52**: 591-593, 2004, 10.
- （研究助成金）**
- 池澤善郎: 難治性アレルギー皮膚疾患における免疫調節機構の解明と免疫療法の開発研究. 科学研究費補助金, 150万円, 2004.
- 池澤善郎（分）: アトピー性皮膚炎の有症率調査法の確率および有症率（発症率）低下・症状悪化防止対策における生活環境整備に関する研究. 平成16年度厚生労働省科学研究費補助金免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業, 200万円, 2004.
- 池澤善郎（分）: 難治性皮膚疾患（重症多形滲出性紅斑（急性期）を含む）の画期的治療法に関する研究. 平成16年度厚生労働省科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業, 200万円, 2004.
- 池澤善郎（分）: シックハウス症候群の疾患概念に関する臨床的・基礎医学的研究. 平成16年度厚生労働省科学研究費補助金健康科学総合研究事業, 275万円, 2004.
- 佐々木哲雄（分）: 平成16年度厚生労働科研難治性疾患克服研究事業強皮症に関する調査研究班（主任研究者竹原和彦）, 50万円, 2004.
- 宮本秀明（主）, 丸田壱郎, 田中正嗣, 河野知子, 桑原英幸（分）: 強皮症様慢性 GVHD の臨床・病理学的研究. 神奈川県健康財団, 5万円, 2004.
- 高橋一夫: トリプチル錫暴露マウスを用いた内分泌攪乱物質のアレルギー疾患に及ぼす影響について. 科学研究費補助金, 90万円, 2004.

放射線医学（放射線医学）

（論文発表）

- Inoue T, Koike I: Clinical utility of FDG-PET for radiation oncology-predict early regrowth of malignant tumor after irradiation. International Congress Series **1264** (2004) 84-87, Published by Elsevier B. V.
- Kawano T, Suzuki A, Ishida A, Takahashi N, Lee J, Tayama Y, Oka T, Yokota S, Inoue T: The clinical relevance of thymic fluorodeoxyglucose uptake in pediatric patients after chemotherapy., European Journal of Nuclear Medicine and Molecular Imaging, **31** (6): 831-836, 2004.